

東京大学教養学部学友会学生理事会  
議長 XXXXXXXXXX

### 部室制度及び課外活動用スペース等の現状に関するアンケートの結果について

4月10日から4月24日まで、当理事会が実施した部室制度及び課外活動用スペース等の現状に関するアンケートの結果について、その結果及び当理事会として現時点で回答が可能な事項について公表する。

アンケートの総回答数は81件（2026年度部室割り振りに参加した学友会加盟サークルと回答したもの43件、上記以外のサークル・クラス、または個人と回答としたもの38件）であった。なお、自由記述回答のうち、個人や団体が特定される危険性のある箇所については非公開としている。

### 記

#### 1 2026年度部室割り振りについて (n=43)

##### 1-1 実施時期・時間帯への満足度 (1:不満足~5:満足)

1:0件

2:3件 (7%)

3:12件 (27.9%)

4:7件 (16.3%)

5:21件 (48.8%)

##### 1-2 上で回答した満足度の理由について詳細をお書きください。

- ・特に問題なかったから。
- ・時期については特に問題なし
- ・適正な手続きが行われていると感じ、安心した。
- ・部室の空き数を事前に知っておきたかった

→部室の空き状況は、部室申請書の提出受付および当該年度の総会が終了するまで確定しないため、申請書の提出時点で部室の空き数をご連絡することが困難です。次年度以降、部室抽選の際に部室の空き状況を公開する方向で検討します。

- ・部室を移動する際の作業時間が少し短い
- ・部室申請書受付の期間をもう少し長く取ってほしい
- ・部室割り振りの確定はもう少し早い方がよい

→今年度は冬の総会が2月でしたが、今後は12月の実施を予定しており、さらに余裕を持ったスケジ

ルールで部室割り振りを行うことができると見込んでいます。

### 1-3 実施方法の満足度（1：不満足～5：満足）

- 1：0件
- 2：2件（4.7%）
- 3：12件（27.9%）
- 4：4件（9.3%）
- 5：25件（58.1%）

### 1-4 上で回答した満足度の理由について詳細をお書きください。

- ・シンプルであり、負担が少ないのでありがたかった。
- ・特に問題なかったから。
- ・問題なし
- ・遠距離からできて嬉しいです
- ・場所を選ばずに参加できた。
- ・部室抽選の日程をもっと早めに連絡して欲しかった

→上記同様、次年度以降は総会の時期を12月に早め、スケジュールに余裕ができるように努めます。

- ・部室抽選の方法が直観的で無いので、改良の余地があると感じた

→抽選のシステムを分かりやすく解説した資料を部室抽選に先立って対象団体に共有する、ホームページ等に掲載するなどの措置を検討します。

### 1-5 その他

- ・昨年も今年度も抽選が当たらず部室がなく、荷物が置けなくて困っている

→後述の通り、新たな課外活動施設の増設を念頭に、課外活動スペースの増設に向けた取り組みを進めます。

## 2 2026年度部室割り振りについて（n=43）

### 2-1 学友会学生理事会では部室割り振りに関する規則に基づいて部室の割り振りを行っています。

この規則を知っていますか。

- 知っている：28件（65.1%）
- 知らない：15件（34.9%）

→部室割り振りに関する規則について、より周知するよう努めます。

### 2-2 部室割り振りに関する規則について改正が必要だと思いませんか。（1：必要ない～5：必要である）

- 1：20件（46.5%）
- 2：9件（20.9%）
- 3：11件（25.6%）

4：1件（2.3%）

5：2件（4.7%）

2-3 先の質問にて必要であると回答した方にお尋ねします。部室割り振りに関する規則について改正すべき点があれば教えてください。

・各部室の広さを狭くして、抽選で当たらなかったサークルに対しても荷物を共用でおけるスペースが欲しいです。畳半畳程度でも構いません。外部のロッカーを借りるにも少し遠いので不便です。

→物が入りきらないので部室を広くしてほしいという意見も本アンケートで多く届いておりますので、各部室をこれ以上狭くすることは困難であると認識しています。学内者であれば誰でも利用できる共用の荷物置き部屋を設けることができないかについて、学生会館委員会と協議します。

2-4 学生理事会が実施する部室割り振り制度の全般について、ご意見や改善案があればご自由にお書きください。

・共用荷物保管置き場がせめて欲しいです。

→上記同様、共用の荷物置き部屋を設けることについて検討します。

・難しいとは思いますが、部室が足りていない今の状況を根本的に解決する方法があればいいのと思う。

→後述の通り、新たな課外活動施設の増設を念頭に、課外活動スペースの増設に向けた取り組みを進めます。

・新規部室申請の抽選倍率が高すぎます。それにもかかわらず、継続更新を続けているサークルの中には、ただの溜まり場としてのみの部室使用を行っている団体も多いように見受けられます。そのようなサークルよりも、本当に小道具の保管や活動場所として部室を必要としている新規サークルに割り振られるようなシステムにしていきたいです。新規部室を割り振る際も、純粋な抽選ではなく事情を少しでも鑑みた決定も検討していただくと幸いです。

→各サークルの活動内容に応じた割り振りを行ってほしいというご要望は複数いただいておりますが、

・どのような活動内容の団体に優先して部室を割り振るのかなどの基準を厳密に定める、各団体の活動状況を1つ1つ詳細に調査するなどの必要が生じ、理事会としての事務負担が極めて大きくなること

・『どのような活動内容の団体が優先的に部室を使用すべきか』という価値基準は団体や個人によって異なるため、理事会が一律に基準を設けて判断することは必ずしも適切ではなく、極めて困難であるといった事情から、現時点ではいずれの団体も同じ条件で抽選を行っております。何卒ご理解ください。

なお、倉庫としてしか部室を使用しない団体を、内部での活動が不可能な部室に優先的に割り振るなどの調整は行っています。

### 3 2026年度部室割り振り及び部室制度について（n=81）

#### 3-1 所属団体の種類を選択してください（任意）

運動系：14件

文化系：43件

音楽系：13件

クラス：2件

3-2 部室以外の活動拠点（任意）

（省略）

3-3 課外活動用スペース（部室・ロビー・共用部屋など）の数や広さに対する満足度（1：不満足～5：満足）

1：17件（21%）

2：14件（17.3%）

3：17件（21%）

4：18件（22.2%）

5：15件（18.5%）

3-4 上で回答した理由について詳細をお書きください。

- ・部屋数が少ない
- ・部室の数が絶対的に足りていないと感じる。また、共用部屋についても、公演前等でどうしても練習場所がほしいときに落選してしまうことがある。
- ・相部屋で、狭い
- ・足りないという話を聞く
- ・部室が不足している
- ・ロビーが混雑していることが多い
- ・サークルの人数が増えて大型楽器などで部室が圧迫されており、広めの部室に変更したいが長い間変更できていない(希望は毎年出している)
- ・部室の絶対数が少なく競合が多いため、少しのミスが部室剥奪に繋がりがねない緊張感が常に存在し続けている。
- ・部室の広さは荷物を置いたり、活動したりするのに適切である。
- ・小さい・そのうえに相部屋
- ・ロッカーを比較的多くもらえているので満足だが、部室が少ないことには違和感を覚える。
- ・当方楽器系のサークルなのですが複数人で部室にて活動するには狭く、人の身動きが取りづらいことがあります
- ・たまに混雑していて使えない
- ・課外活動施設が小さすぎる
- ・部室がなく用具が入らない
- ・部室が小さく、ロッカーも扉が閉まりにくいものが多い
- ・混雑していることが多い
- ・広い
- ・そもそも部室がなく、使えない
- ・部として利用したことがない

- ・様々なサークルが共同で部室を使っている
- ・部室が狭い、相部屋である
- ・部室が欲しいのに足りない
- ・5月祭前に混雑していることが多い
- ・相部屋の部室が多い。ロビーが混雑している。
- ・部室が割り当てられなかった
- ・会員の数に比して部室の広さが足りない。
- ・音練の使用が混み合うのがかなり厳しいと思います
- ・部屋が少し小さく感じます
- ・部室や共用部屋が狭い。
- ・ロビーには比較的満足しているが、部室が少ない
- ・部屋の大きさについて、活動内容を踏まえていただきたい(部室内で音楽の練習をするなどの場合、少し広さが必要であるため)

→ご意見ありがとうございます。部室・共用部屋・ロビーのいずれについても、足りていないのご意見を踏まえ、これらの設備を備えた新たな課外活動施設の増設を念頭に、課外活動スペースの増設に向けた取り組みを進めます。

・ [REDACTED]、弊サークルの担当の者が部室申請を忘れたから部室を失った。小さいロッカーのみが与えられ、[REDACTED]等を詰め込んでおり、かつての部室にあり入りきらな分は[REDACTED]のトランクルームに非常に高い料金を払って保管している。一度の申請忘れでこれほどの不利益が強いられるのは不当であり、理不尽ではないだろうか。毎年部室を再び得るために申請を繰り返しているようだが、中々当選しない。そもそも、部室はサークル活動の質を担保するため真っ当に活動している東京大学全てのサークルに与えられるべきであると思うが、部室が欲しいのに部室が与えられない団体があることはいかがなものだろうか。この点で、東京大学の部室は非常に少ないように思う。部室に酒を保管していたが部室の剥奪には至らなかったサークルもあるようだ。せめて、そのようなサークルよりも真面目に活動しているサークルに部室を与えることが優先されるのではないか。一度の申請忘れで部室を剥奪する一方で、既得権の考え方があまりにドミナントに働いているように思う。最後に、一つ上の質問では1~5で満足度を答える形式となっているが、その平均値のスコアだけで現状を捉えることのないよう理事会の皆様をお願いしたい。サークルのマジョリティは部室を有しており、そういった人々は課外用スペースの数や広さについて大した不満は抱かないだろう。しかし、部室を有していないマイノリティのサークルは相当の不利益を強いられている。そういった人々に耳を傾けた上での判断を仰ぐ。

→

- ・部室割り振りについては、毎年多数のサークルから新規割り振りの申請をいただいております（今年度割り振りでは50団体）、適度に入れ替えを行う必要がある一方で現在部室を持っているサークルはもし退去となれば甚大な不利益を被ることから、両者の均衡を保つべく「申請を行い続ける限り部室を維持できるが、申請に不備があれば退去」という運用を行っています。何卒ご理解ください。
- ・部室での酒類の保管や飲酒については、20歳未満の学生が多い駒場キャンパスの部室で飲酒が行われ、20歳未満の者が飲酒に巻き込まれるリスクを念頭に置いており、部室内での飲酒が確認された場合

は部室没収など厳正に対処しています。一方、部室の利用を停止することは当該団体の活動に大きな支障を生じさせる重大な判断であることから、先述のリスクが確定的なものとなっていない一時的な保管については、懸念を伝えるなどの厳重注意にとどめています。

・部室がなく、外部のレンタル倉庫を借りる、各構成員の家で物品を保管するなど対応されているサークルの皆様の苦境については深く認識しています。そのようなサークルの不利益を解消できるよう、後述の課外活動スペース拡張に向けた取り組みを進めます。

- ・本郷に少ない
- ・団体ごとに利用部屋の活用度合いに大きなずれがある
- ・抽選で当たらなかったサークルや部活に対しての扱いに対して問題あると思っています  
→荷物置き部屋を設けることを検討するなど、改善に努めます。
- ・開館時間が短い、不規則

### 3-5 新学生会館に対する満足度（1：不満足～5：満足）

- 1：9件（11.1%）
- 2：12件（14.8%）
- 3：29件（35.8%）
- 4：15件（18.5%）
- 5：16件（19.8%）

### 3-6 上で回答した理由について詳細をお書きください。

・あちこちの床のタイルが剥がれていて転びそうになったことが何度かある。また、最近は電気の故障もあるなど、使っていて不安になることが多い。改修を行ってほしい。

- ・ボロい、不潔、臭い
- ・見た目が落書きだらけでよろしくない
- ・電源がない、開館時間が短い
- ・特に不満がない。
- ・新学生会館について詳しく知らない
- ・汚すぎ、漏電危機、電気がない、暗い
- ・重量物を運搬する際などに階段の状態が非常に危険であるほか、玄関部のマット用の溝がマットが敷かれていないためにただの邪魔な窪みになっているなど劣化が激しい。
- ・雰囲気落ち着いている。
- ・あまり使う機会が無い
- ・配管むき出しの部屋を無理やり部室化したと思しきところがあり危ない（棚等の角を覆うクッション性のカバーみたいなやつをそういう部屋には無償で支給したほうがいい）
- ・外装内装共にボロボロで、使いづらい
- ・仕様が躊躇われる程に、安全面で問題があるような見た目をしている
- ・清掃が適切にされていない、階段が薄暗い
- ・部屋数が少ない

- ・汚い 外に喫煙者が多い
- ・雨漏りなどがしている。ボロい。1階の西側から異臭がする。
- ・新学生会館を利用したことがない
- ・部として利用したことがない
- ・使ったことがない
- ・空調、照明等の設備にガタが来ている、トイレの入り口が暖簾のみ
- ・天井が汚い
- ・床のタイルが剥がれているなど全体的に状態が悪い
- ・本館と異なりリノベーションが未実施。
- ・使用していない
- ・落書きが放置されている。
- ・狭いのと立地が学生会館と比べて悪い

→ご意見ありがとうございます。いただいたご意見は、学生会館委員会に共有します。また、新学生会館の環境について非常に多くの不満の声をいただきましたので、早期に改修を実現できるよう理事会としても対応を検討します。

3-7 学部に対して部室棟や倉庫などの増設を求めることについて（1：要望する必要はない～5：要望する必要がある）

- 1：7件（8.6%）
- 2：2件（2.5%）
- 3：18件（22.2%）
- 4：19件（23.5%）
- 5：35件（43.2%）

3-8 上で回答した理由について詳細をお書きください。

- ・部室も共用部屋も足りていないので、新しい倉庫や部室棟を建てられるならぜひ要望すべきだと思う。
- ・ダメ元でも交渉してみる価値はある
- ・公平性の観点から、部室等をなるべく多くのサークルに割り振るべきだと思うが、結果的に学費からお金が捻出されることになるのであれば、大学側に負担を求めるべきではないと思う。
- ・部室が慢性的に不足している状況を改善してほしい
- ・サークル数と部室の数が釣り合っていない
- ・部活動やサークルのより活発な活動のためなら、学生への負担があってもよいと思う。
- ・学部が実際に対応するとは思えない
- ・同様の理由である。
- ・自分のサークルは部室があるからいいが、ない団体も多いだろう。本郷に活動場所を増やしてほしい。空き教室の開放なども検討してほしい。少額であれば、維持費の発生は構わない
- ・部室を必要とするサークルに対し、現行の学生会館やキャンパスプラザは量質両面で大きく供給力

不足を引き起こしており、とりわけバリアフリー対応と安全性の面については極めて劣悪な環境と言える。これらは部室を所有するサークルにとっては身体に障害を有する新入生の受け入れにおいて大きな障壁となっているほか、学生自治会の各種サービスへのアクセスを遮断する形となっており極めて望ましくない状況と言える。

- ・特に困っていないから。
  - ・部室が備品でパンパン。贈答品や高価なものばかりなので捨てるわけにもいかない。
  - ・精力的に活動しているサークルの懸念事項が、部室が無いことなどという事態は避けるべきだと考える
  - ・無理なら「うちばかり課外活動の費用出す羽目になってる！ 本郷も金出せ！」として本郷にも作らせるとよいだろう
  - ・利用者の費用負担が発生しないのであれば、特に部室増設を要望したい
  - ・利用者の費用負担が軽微であれば要望したい
  - ・共用部屋がサークルの数に対して不足しています
  - ・部屋数が少ない
  - ・部室は常に不足している
  - ・部室割り振りを希望する団体に対して課外活動施設のスペースが小さすぎる。
  - ・レンタルのトランクルームは遠く高価なので大学で用意してくださると嬉しいです
  - ・新たなサークルができて部室が増えないと存続が難しい
  - ・学生団体が建物の運営を行うことでさまざまな不便が生じてしまうので、駒場キャンパス管轄の教養学部もその問題に対し積極的に対応してほしい
  - ・現状では全くスペースが足りていない
  - ・学友会の管理施設外にて部室を確保できており、現状、学部に対して増設を求める考えにない。
  - ・サークルの活動は大切であり、そのための設備は整っている必要があるから
  - ・団体数に対する部室の数が見合っていない
  - ・部室数が足りないため
  - ・スペースは十分
  - ・慢性的な部室不足。他大学との比較。部室を倉庫としてしか使っていない運動系サークルが多いので、もったいない。最低でも倉庫を増設し、部室を文化系に回すべきだ。
  - ・現状部室が必要だというサークルの要望が叶えられていないから部室を増やすべき
  - ・課外活動用スペース（部室・ロビー・共用部屋など）の数や広さが不足しているから
  - ・利用者の費用負担が発生しないのであれば要望したい
  - ・希望する共用部屋が借りられないことがある。ただ、活動に著しく支障をきたすほどではない。
- ご意見ありがとうございます。部室・共用部屋・ロビーのスペース不足について非常に多くのご意見をいただいたことを踏まえ、新たな課外活動施設の建設を学部側に要求する方向で検討します。また、19号館など既存の講義棟を活用すべきといった意見もあることや、どのような施設にすべきかについて様々なご意見があることを踏まえて、本件について加盟サークル等の意見交換会の開催を調整しています。なお、利用団体の負担を避けてほしいとの声が一定数ございましたので、利用団体の負担が極力生じないよう交渉を進めます。

3-9 部室棟や倉庫が増設された場合、どのような設備や環境が欲しいですか。

- ・部室
- ・部室、共用部屋共に増やして欲しい。 ・現状の部室では荷物を置くだけで中がいっぱいになってしまうので、内で演劇等の練習ができるように、より部室が広がるとありがたい。 ・自分は音楽系の団体には所属していないが、音楽系の団体にとっては中で楽器などを安心して保管できるぐらい綺麗な環境が整備されていると良いと思う。
- ・(棚の仕切りではなく) 完全に分離した単独部屋が増えると良い
- ・部室でも音楽練習をできるように、広くしていただきたい。
- ・倉庫
- ・部室が欲しい。
- ・音楽練習用の共用部屋 楽器置き場 仮眠室
- ・現行の槌音広場では露天のため難しく、かつ部室では禁止されている釘などを用いた加工作業ができる設備 一団体1~2つ程度の立て看板を保管できる設備 より大きな部室 各サークルの成果などを展示できる設備
- ・24時間滞在可能な棟
- ・1団体1つの部室
- ・音楽練習用の共用部屋
- ・一時的に荷物がおける共用部屋
- ・エレベーター
- ・音楽練習用の部屋
- ・音楽練習用の共用部屋、音楽練習用の部室
- ・ただの倉庫でも構わない
- ・ピアノ付きの部屋
- ・文化系のサークル用の共同スペース
- ・会議室等、共用部屋の増設
- ・工8地下のような工房。視聴覚室。
- ・防音の整った部屋

→ご意見ありがとうございます。学部側への要望において参考にさせていただきます。また、音楽練習用の部屋については、講義棟の部屋を音楽練習用に使用することができないか、学部当局に要望することも視野に検討します。

3-10 その他

・よくキャンプラの部室を使っているが、毎回窓口の人に声をかけて部室の鍵を借りたり、学生証を預けている人が帰るたびに学生証交換をしなければいけないことが非常に煩雑に感じる。「部室の鍵を電子錠にしてICカードで開けられるようにする」というのが実現可能ならば、上記のような手間がかからなくなるだけでなく、窓口で「～～号室は空いていますか？」と問い合わせる手間もなくなるので、ぜひ実現してほしい。

- ・部室の鍵を電子錠にして人員を削減し、学館の開放時間を伸ばしてほしい
- ・例：部室の鍵を電子錠にしてICカードで開けられるようにしてほしい めちゃくちゃいいと思います。これで人員不足に対応できると思っております。
- ・駒場寮に倣って24時間開館すべきである。部室鍵が電子錠になっている早稲田学館では、当局に部員名簿が管理されている。そのような管理強化とバーターの電子錠化には反対である。匿名化されたFelica端末を部員の人数分配付して行うべきだ。エレベーターの設置を急いでほしい。

→部室の鍵の電子錠化やエレベーターの設置について、実現可能性も含め学生会館委員会と協議いたします。なお、部室の鍵の電子錠化については、実現するようであれば、各学生のサークルへの所属状況や出入り記録が学部当局含め外部に漏洩しないような形式をとることを学生会館委員会に要望いたします。

- ・空調が問題なく使えるようにしてほしい
  - ・印刷機を新紙幣対応にするよう働きかけてほしい
- ご要望があった旨、学生会館委員会に共有します。

・部室や部室付近に簡易的な掃除用具が欲しいです。(ほうき、ちりとり等) すでにあつたらすみません。

→学生会館委員会が貸出及び配付を行っているようですので、お問い合わせください。

- ・グラウンド近くにもロッカーや倉庫を整備してほしい
- ・交流会など、地域や他大学の人々と連携したイベントを行えるよう、複数日連続で借りられる大きめの共用部屋を作って欲しい
- ・都営大江戸線駒場東大裏延伸希望
- ・2年連続荷物の保管場所がないことに困っています

→ご意見ありがとうございます。今後の課外活動用スペース増設の取り組みにおいて参考にさせていただきます。また、部室の抽選に外れた場合でも、物品保管スペースを可能な限り確保できるよう、措置を検討します。

・部室の鍵の貸出制度には問題がある。ある部活に所属していない人がその部室に入ることができることだ。例にあるように部室の鍵を電子錠などにすれば、この問題は解決できそうだし、窓口の人件費も削減できる。

- ・方法はなんであれ部室の鍵貸出時に部員照会をしてほしい

→学生会館委員会に会員証等での鍵の貸し出しの申請を行うことで、サークルのメンバー以外の立ち入りを制限することができます。詳細は学生会館委員会にお問い合わせください

(<https://www.gkuc.net/notice/kaiinsho/>)。

・部室を半永続的に持ち続けられる制度だと、あまり回らないと思ってしまう。部室を手放したサークルの数も明記してほしい。

→部室割り振りについては、毎年多数のサークルから新規割り振りの申請をいただいております（今年度割り振りでは50団体）、適度に入れ替えを行う必要がある一方で現在部室を持っているサークルはもし退去となれば甚大な不利益を被ることから、両者の均衡を保つべく「申請を行い続ける限り部室を維持できるが、申請に不備があれば退去」という運用を行っています。何卒ご理解ください。なお、今年度部室から退去となった団体は11団体でした。

・共用部屋を他大生でも借りられるようにしてほしい。

→当理事会としては、共用部屋の利用に係る運用については、現行の取扱いの趣旨等も踏まえつつ対応されるべき事項であると認識しておりますが、いただいたご要望につきましては、学生会館委員会に共有いたします。

#### 4 学生会館の開館時間短縮について (n=81)

4-1 本件（開館時間短縮）によってどの程度影響を受けますか。（1：影響を受けない～5：影響を受ける）

1：16件（19.8%）

2：4件（4.9%）

3：9件（11.1%）

4：15件（18.5%）

5：16件（19.8%）

4-2 上で回答した理由について詳細をお書きください。

・サークルに属しているため影響を受ける

・平日夜の練習に参加できない人が増えた。（本郷生、他大生など）

・私の所属しているサークルは本郷キャンパスの学生も多く参加しているが、本郷5限終了後駒場の練習場所（共用部屋で練習していることが多い）に向かうと19:30、そこから発声練習などを行って練習ができる状態になるのが20時前である。しかし、現在の20:30閉館では、共用部屋の返却時刻が20時になっているので、本郷の学生が実質的に平日夜の練習を行えない状況である。このままの状態が続くと、公演等に深刻な悪影響が出てしまう。

・駒場では活動していない

・駒場で学館しか活動場所がない。19時以降は施設がほぼ閉まる

・普段の活動は主にコミュニケーションプラザを使用しているから。

・サークルに属しているが、夜の時間帯は使用しないため影響がない

・サークルの活動を部室にて開館時間ギリギリまで使う事が多いため

・サークルの活動終了時間ギリギリである。

・5限終了後に学生会館で会合を行う場合、開館時間が早まることで使用できる時間が短くなるから

・楽器の練習時間が短くなる

・サークルに属しており、かつ履修の関係で基本的に本郷キャンパスからの移動となるため活動参加が困難になる。

・昨年までは、21時まで活動していたため影響を受ける

・コミュニケーションプラザの閉館時刻まで開いていれば開館時間短縮は問題ではないが

・サークルに属しており、新学生会館を主に使用しているため影響を受ける

・所属サークルで、ちょうど今年せっかく広い単独の部室を獲得したのに、定例のミーティングが20:00からなので荷物置きにしかならなくなった

・XXXXXXXXXX学館が憩いの場だったのに…

・現在あまり活動していないために影響を受けづらいが、将来的にサークル活動が活発化した際に影響を受ける

- ・和館にて 21 時まで活動する際に部室へ戻れなくなってしまうため影響を受ける
- ・問題なし
- ・サークルに属しているため
- ・隣接する施設を使っているため、夜遅くまで作業していると人が減って怖くなる
- ・サークルとして学生会館で活動を行っているから
- ・早く帰れて嬉しい。
- ・遅くまで活動しないサークルに属しているため影響を受けない。
- ・部室を学生会館に持っていないため影響がない
- ・21:00 に部活の練習が終了した後、キャンパスプラザの部室に練習器具をしまいにいきたいが、20:30 閉館だとそれが不可能だから。
- ・サークルに所属しているため、影響を受けます。 合奏をするためにはみんなの授業が終わる 5 限以降から最小限 3 時間確保しなければいけません。 なので、スタジオを借りて練習しなければいけない環境に置かれています。
- ・サークルに属しているが現状学生会館を使わないため、影響を受けない
- ・サービスの利用機会が少ないため影響の有無について判断ができない。
- ・サークルの活動時間が短くなる
- ・サークルの会議の時間も短縮となるから
- ・サークルの活動時刻 6 限いっぱい活動できないため影響を受ける
- ・備品借受けを行っているため影響を受ける。
- ・部室を持っていないので、部室を持っているサークルに比べれば受ける影響は小さい。
- ・サークルに属しているが部室をいただけていないため影響を受けない
- ・サークルに属しているため影響を受ける。
- ・5 限後に練習をすると時間が足りません。 去年までは空いていたのにいきなり時間が短くなると対応が大変です
- ・21 時まで活動することを前提とするサークルに属しているので影響を受ける。 部室や共用部屋以外で活動する場合も、部室保管の機材等を使うので活動に大きく支障が出る。
- ・サークルの活動が 21:30 まで出来なくなったから

4-3 学生会館の適切な閉館時間を選択してください。

19:30 以前：1 件 (1.2%)

19:30：2 件 (2.5%)

20:00：4 件 (4.9%)

20:30：5 件 (6.2%)

21:00：27 件 (33.3%)

21:30：26 件 (32.1%)

21:30 以降：10 件 (12.3%)

24 時間開館：3 件（3.6%）

できれば 22:00：1 件（1.2%）

コミュニケーションプラザ閉館時刻まで：1 件（1.2%）

運営委員の人員状況による。：1 件（1.2%）

4-4 上で回答した理由について詳細をお書きください。

- ・団体の活動上 21 時頃までは部室を使用したい
- ・人手不足だと聞いているので、なかなかこれ以上開館時間を延ばすのは難しいと思うが、せめて元の開館時間に戻してほしい。
- ・従前どおりの方がサークルへの負担は少ないと思われる
- ・5 限終了が 18:35 なので、その後 2 時間程度は活動がしたいから。
- ・19 時まで使わせていただければ十分に思う。運営委員の負担もある
- ・5 限終了後の活動の時間を十分に確保するため
- ・21 時ころまで練習したのち、部室に鍵盤などを収納したい。
- ・特にこだわりはないが、必須回答のため回答。
- ・団体の活動上 21 時すぎまで部室を使用したい
- ・本郷や柏に通学する学生がサークルに十分に参加できるように、最低限の時間を担保すべき。
- ・団体の活動上 21 時頃までは部室を使用したい。
- ・全ての学生のためのシェルターであるべき。
- ・家遠い人のための 1 限前泊施設であれ（実家が一都三県にあると、通学にどれだけ時間がかかろうと学費一部免除の対象にならないので、強制実家通いが発生しています。）。
- ・コミプラ和館の利用できる 21 時までは部室を使用したい
- ・6 限の終わりが適切
- ・遅くまで活動したい
- ・翌朝 1 限に出る余裕を確保するには 20 時半が限度だと感じているから。
- ・団体の活動上 21 時頃までは共用部屋を使用したい
- ・21:00 に活動が終わり、片付けには 30 分ほどかかってしまうため
- ・5 限後 2 時間活動して片付けしたら 21:00 くらいになります。
- ・21:00 に部活の練習が終了した後、キャンパスプラザの部室に練習器具をしまいたいから。
- ・合奏をするためにはみんなの授業が終わる 5 限以降から最小限 3 時間確保しなければいけないです。なので、毎週 2 回、スタジオを借りて練習しなければいけない環境に置かれています。そのため、毎週 2 万円の支払いをしなければならず、団体の財政状況が悪化しております。キャンパスプラザの閉館時間が 21:30 以降であれば全ての問題が解決する状況でございます。いつもありがたく部室を使っています。
- ・常識的な範囲内で 1 番遅い時間だと考えているため。
- ・人員不足であることは把握しており、当部としての利用機会は少ないため。
- ・団体の活動時間と後片付けの時間を考えると上記の時間が妥当
- ・団体の活動上 21 時頃までは部室を使用したい

- ・ 21 時ごろまで使用したいため
- ・ 上記の理由より 20:40 ごろまでは活動を行いたいため
- ・ 5 月祭前に準備スペースとして利用したい
- ・ キャンパスプラザは駒場寮の代替施設であるので、条件を引き継ぐべきだから。
- ・ もし部室をいただけたら、団体の活動上 21 時頃までは部室を使用したい
- ・ 21:30 までは部室が開いていないと放課後に映像を鑑賞する際、十分な時間が取れない。
- ・ 去年までこの時間だったため
- ・ 団体の活動上 21 時ごろまでは部室を利用したいため。
- ・ 他大学の学生も参加するサークルなので、5 限終了後の移動時間も考えると、21 時頃までは活動したい。
- ・ 5 限後から十分な活動時間を確保するため

→ご意見ありがとうございます。以下の「学生会館の妥当な閉館時間を選択してください」においては、21:30 以降の閉館を望む声が半数近くを占める結果となりました。

21:00 との意見も多くありましたが、こちらの自由記述では「コミプラで 21 時まで活動した後、部室に荷物を置きたい」との意見が複数あること、「サークルの活動時間が 21 時までである」との意見が複数ある一方、共用部屋の使用終了時刻が閉館 30 分前となっていることなどを考慮すれば、全体として閉館時刻は最低でも 21:30 以降であることが望ましいと考えられます。

当理事会としては、今後学生会館・キャンパスプラザの授業期間中の平日・土曜閉館時刻が 21:30 以降に保たれることを目標として、必要な施策を講じてまいります。

4-5 本件を受けて学友会加盟サークル等が議論する場を提供することを検討しています。どの程度関心がありますか。(1:関心はない~5:関心がある)

1: 10 件 (12.3%)

2: 13 件 (16%)

3: 24 件 (29.6%)

4: 13 件 (16%)

5: 21 件 (25.9%)

→多くのサークルの方から関心をお寄せいただいていることを踏まえ、本会加盟団体等が議論する場を設けるべく、調整しています。

4-6 本件に対する有効な解決策があればお書きください。

- ・ 学生会館委員会の方からはぜひスタッフを出してほしいと言われているが、研修が長い、シフトに入る時間が団体の活動時間とかぶっている、週 1 回は会議に出席しなければいけないなど、スタッフを出した場合、その人が団体内での活動を続けていくことが難しくなってしまう状況である。正式なスタッフでなくても、部分的に仕事を手伝えるなどのシステムがあれば協力することも検討できる。
- ・ 所属サークルから学館運営人員を出してもらおうという運用も視野に入れるべき。
- ・ 色紙の販売など、不必要な業務を GKUC から削除し、研修に必要な労力と時間を減らすことで、委員の頭数を増やす

・午前中から利用することはあまりないと思うので、開館時刻を後ろ倒しすることで、閉館時刻を早めずに開館時間の長さを減らせば人手不足にある程度対応可能だと思います

・維持費の徴収と学生会館運営の待遇改善（最低限コムシーと同等に）もしくは学館運営の仕事をもっとゆるくする 仕事中的スマホいじり、課題可など大々的に宣伝 最低限最短賃金は与えるべきだろう

・キャンパスプラザと学生会館を統合し、窓口の数を減らすことで必要な人員を減らすべき。また、運営委員の待遇を改善すべき。

・学部と交渉して東京都の最低賃金を活動補償費として支給できるようにすべき。部室利用団体に運営委員の増派を要請し、応じた団体に何らかの特典を付与すべき。

・サークルによる自主運営（建付けとしては学友会の新しい機関が運営みたいな形になるのかもしれませんが）

・部室の一部に共用部屋をもっと設けて、荷物だけを置くためのサークルを募って、そのサークル5、6つでまとめてその部屋を使用できるようにすれば良いと思います

・学生会館委員会の運営費を引き上げること

・サークルから人員を出してもらい、協力してくれたサークルには何かしらの優遇処置をする

・日中の開館時間を遅らせる

・加盟サークル・部室を割り当てられているサークルから学生会館運営委員又はそれに相当する委員等を選任し、期限を決めて職務に当たらせる。

・フロアごとのサークル自治。鍵の都度貸与をやめる。24時間開館化し、住み着いている学生を増やす。トラブル対応は住み着いている学生ができるはずである。学館の官僚的管理は、東大生の問題解決能力を過小評価している。

・開室開始時間の方を繰り下げる、鍵の貸出制度を見直すなど

・人手が足りない1番の理由は時給が低いことです。最低賃金を割っているのは流石におかしいと思います。事情は分かりませんが、この件は大学に協力を求めるのが1番だと思います。

・スタッフの時給を上げる

→ご意見ありがとうございます。いただいたご意見は、学生会館委員会に共有いたします。なお、他団体で行われている協力スタッフ制度導入や、窓口人員の最低時給の確保については、重点的に検討いたします。

4-7 本件について、学生理事会に対して要望することはありますか。

・先日の学友会総会でも話題になっていたが、学友会の方でサークルが議論する場を設けていただけるとなればぜひ参加したい。

・加盟サークル等に働きかけ、広範に利用者の声を拾い上げてほしい。学生会館・キャンパスプラザの利用者が何を望んでいるのか、正確に認識することが最優先だと考える。

・すでに決定した事項は措くとして、5月以降の開室時間も短縮するのであればより広く話し合いの場を設けて欲しい。

・開館時間の延長

→学生会館・キャンパスプラザの今後の開館時間や課外活動用スペースの増設をテーマに、意見交換会を実施する方向で調整を行いますので、ぜひご参加ください。

・現行の学生会館とキャンパスプラザを完全に代替可能な大型の学生会館を火急的速やかに建設するよう、大学当局に向けて強く働きかけてほしい。

→大学側への要望を行うべく、準備を進めてまいります。

・開館時間の短縮は仕方の無い事項と思うが、共用部屋の時間区分について強く不満がある。現在午後の時間帯と夜の時間帯の境目は16:00となっており、これは、授業時間や、コミュニケーションプラザの時間区分とのズレが著しく、活動に際して不便を感じざるを得ない。以上のことから、共用部屋の時間区分について、特に午後の部に関し、13:00～17:00への時間変更を強く要望する。」

→ご要望ありがとうございます。学生会館委員会に共有いたします。

・「困難な課題であることが分かった。(終わり)」とせず、解決まで導いてほしいです。

→具体的な動きを伴った活動となるよう心がけてまいります。

・今まで部室の抽選に当たってきた古くからある部室( )などは優遇されているのでしょうか？新設のサークルが抽選に当たっていないように感じます。抽選制度ももっと全部活、サークルに対してよりクリーンであるような制度にして欲しいです。

→現在の部室割り振りは、以下のような方式で実施しています。

・現在部室を持っているサークルは、加盟更新書の提出、部室申請書の提出等の必要な手続きを毎年行えば、部室を維持することができる。ただし、各種申請に不備や遅れがあれば退去となる。

・新規割り振りを希望するサークルに対しては、抽選の上、退去等で空いた部室を割り当てる。

・新規加盟サークル(加盟申請中サークル)は、半年に1回行われる総会に合計3回出席して正式加盟サークルに昇格しなければ、部室申請を行うことができない。

・すでに部室を持っているサークルであっても、部室拡張・移動の申請を行い、抽選に当選すれば、部室を拡張したり移動したりすることができる。

なお、抽選については、第三者立ち会いのもと厳正に行っており、特定のサークルを優遇しているといった事実は一切ございません。希望するサークルは、抽選に立ち会うこともできます。(抽選の実施場所は、部室割り振りの際に、申請を行ったサークル宛に連絡しております)

・19号館を有効活用するよう、学部と交渉してほしい。

→新たな課外活動施設の整備を学部当局に要望するにあたり、既存施設の活用も含めて要望することを検討します。

#### 4-8 その他

・いつもありがとうございます

・そもそも夜間時間帯にはあまり窓口が用いられない傾向があるから、学生会館・キャンパスプラザと2箇所も窓口があるのは過剰と言えるのではないだろうか。また、人員不足が開館時間短縮の直接的原因であるのなら、待遇改善は要望に不可欠であろう。学生理事会による十分な調査と、改善に向けた働きかけを期待したい。

・特に問題なし

・新歓期という大事な時期に、急にこの方法は良くなかった。いくつものサークルが、活動終了時間を早めざるをえなくなった。

・速やかに従来の閉館時刻に戻していただきたい。

→ご意見ありがとうございます。必要に応じてご意見を学生会館委員会に共有しつつ、対応を検討します。

以上